

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	浮体式洋上風力発電施設の安全性に関する研究開発		担当部局	海事局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H23～		担当課室	総務課		技術企画官 吉田 稔		
会計区分	一般会計		施策名	44 技術研究開発を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	エネルギー基本計画等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	浮体式洋上風力発電施設を、洋上という厳しい自然環境条件において安全に稼働させるための技術的検討等を実施し、安全確保の観点から風力発電の普及拡大に必要な環境整備を行うことを通じ、我が国の海事産業の振興を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	浮体式洋上風力発電施設の技術的課題として考えられる、大規模展開に伴う漂流リスク等の評価等、浮体・係留設備に係る安全性に関する要素技術に係る検討等を実施するとともに、それら成果等をベースとして、安全ガイドラインを作成する。具体的には日本の気象・海象条件下での浮体の安全確保、船舶衝突時等非常時の安全確保、設置及び維持管理の安全・効率性の確保、大規模展開時の相互影響からの安全確保等について検討する。							
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	-	7	48	
		補正予算	-	-	-	0		
		繰越し等	-	-	-	0		
		計	-	-	-	7	48	
		執行額	-	-	-			
	執行率(%)	-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本事業は、浮体式洋上風力発電施設の安全確保等について技術的課題を検討する調査事業であり、成果目標及び成果実績(アウトカム)を定めて実施するという性質のものではない。		成果実績					
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
			活動実績 (当初見込み)				()	()
単位当たりコスト	(円 /)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	1	0	東日本大震災復興関連事業 47,817千円				
	技術研究開発調査費	5	5	平成23年度の基礎的調査等を踏まえ、平成24年度から本格的に技術的検討を実施する。				
	委員等旅費	1	0					
	職員旅費	0	0					
	技術研究開発委託費	0	42					
	計	7	48					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>浮体係留設備に係る技術的な安全面の課題、研究開発の方向性を検討しているところであるが、適切かつ効率的な予算の執行に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>適切かつ効率的な予算の執行に努めるべき。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			